

調神社

浦和区

NO・64



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口より徒歩7分

視点場 調神社境内

視対象 調神社

所在地 浦和区岸町3-17-25

都市景観構成要素
 自然景観：境内林(ケヤキなど)
 歴史文化景観：調神社
 暮らしの景観：参拝する人々

方向
 (視点場から) 北東

景観の特徴
 社名を調(つき)神社と云い、地元では「つきのみや」と愛称されている。鳥居のない神社として有名で、狛犬ではなく狛兔が置かれているのも全国的に珍しい神社。

撮影年月

2008年2月 午前9時

埼大通り

浦和区

NO.65



周辺図



アクセス方法

JR京浜東北線「北浦和駅」西口より徒歩2分

視点場

埼大通り

視対象

ケヤキ並木

所在地

浦和区常盤9丁目付近ほか

都市景観構成要素

自然景観：ケヤキ並木
市街地景観：埼大通り
暮らしの景観：埼大通りを行き交う車や人々

方向 (視点場から)

東／西

景観の特徴

北浦和駅西口から所沢市までの約17km続くケヤキ並木は、市の木に制定されており、また延長が日本一長い並木などでも有名である。どこまでも続く並木道は心を和ませる景観資源であり、良い眺望点である。

撮影年月

2006年3月 正午

北浦和公園周辺

浦和区

NO.66



周辺図



アクセス方法

JR京浜東北線「北浦和駅」西口より徒歩3分

視点場 北浦和公園周辺

視対象 北浦和公園

所在地 浦和区常盤9丁目地内

都市景観構成要素
 自然景観：園内の木々
 市街地景観：埼玉県立近代美術館・彫刻
 暮らしの景観：園内を散策する人々

方向
 (視点場から) 南西

景観の特徴
 緑豊かな園内には、県立近代美術館などの文化施設や多くの彫刻作品、自然があふれ人々を楽しませる空間となっている。市街地にある芸術と自然を兼ね備えた良い景観ではないだろうか。

撮影年月

2007年4月 午後2時 / 2008年2月 午前9時

玉蔵院周辺

浦和区

NO.67



周辺図



アクセス方法

JR「浦和駅」西口より徒歩5分

視点場 玉蔵院周辺

視対象 しだれ桜

所在地 浦和区仲町2-13-22

都市景観構成要素
 自然景観: しだれ桜
 歴史文化景観: 玉蔵院
 暮らしの景観: 桜を見物に訪れた人

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴
 玉蔵院は桜の名所としても名高く、本堂横の樹齢100年以上のしだれ桜は、毎年多くの見物客を集めている。趣きある景観であり、将来にわたり残したい景観でもある。

撮影年月

2007年3月 午前8時

第二産業道路(新大道橋)

浦和区

NO.68



周辺図



視点場 第二産業道路(新大道橋)

視対象 さいたま新都心

所在地 浦和区三崎

都市景観構成要素 自然景観: 芝川・見沼田圃・秩父連山
市街地景観: さいたま新都心

方向 (視点場から) 南西

景観の特徴 新大道橋を通るときに見える、さいたま新都心の風景。秩父連山をバックに、都心景観拠点を一望できるポイント地点。

アクセス方法

JR「大宮駅」東口より循環バス「宮前」下車、徒歩6分
又はJR「浦和駅」西口よりバス、岩槻駅行き「山崎」下車、徒歩6分

撮影年月

2007年11月 午前11時